

みんなでどしどし安心の街へ全国地域安全運動へ

10月11日(木)～10月20日(土)まで

下野地区防犯協会連合会と下野警察署では、関係機関・団体と連携しながら、地域安全活動の強化と定着化を図り、安心して暮らせる地域社会の実現を目指して地域安全運動を実施します。

①子どもの犯罪被害防止

一昨年、今市で小学校1年生の女の子が殺害されるという痛ましい事件がありました。その後も子どもを狙った凶悪事件が全国的で多発し、声かけ事案等の発生も後を絶ちません。

このような状況から子どもたちを守るため、県内各地で自主防犯パトロール隊等による様々な活動が行われていますが、各ご家庭や、地域においても、次の点に注意して、皆さんで子どもたちを守り、子どもたちが安心して暮らせる街を作りましょう。



◇子どもを一人きりにしない

- ・連れ去り事件などは、子どもが一人であったときに発生しています。
- ・登下校時、塾の行き帰り、遊ぶときなど、子どもを一人きりにさせないようにしましょう。

◇子どもの防犯意識を高める

子どもたちには…「一人で遊ばない」、「知らない人にはついて行かない」、「大声で助けを呼ぶ」、「誰とどこで遊ぶかを家の人に話す」ということ

とを約束させ、繰り返し教えましょう。

◇地域ぐるみで子どもを守る

- ・子どもが人気のない場所、危険な場所で遊んでいたら注意しましょう。
- ・見知らぬ人が子どもに声をかけたり、不審な行動をしていたりするときには、周りの大人が積極的に声をかけ、すぐに警察に連絡しましょう。

②空き巣など住宅侵入犯罪の防止

空き巣など、住居を対象とした窃盗被害の防止には、まず、確実な施錠を心がけ、次の点に注意しましょう。

- ・「ワンドア・ツーロック」を心がけ、窓にも補助のカギを付けましょう。
- ・家の周囲を整理整頓し、周囲からの見通しを良くしましょう。
- ・CPマークは、防犯性能の高い建物部品として、安心と信頼のおける商品に付けられるシンボルマークです。



③乗物盗被害の防止

自動車、オートバイ、自転車などを止めるときには、照明設備、防犯カメラ等が設置され、管理の行き届いた



駐車(輪)場を利用しましょう。

◇オートバイ盗及び自転車盗被害防止対策

- ・U字ロック、ワイヤー錠などを利用し、複数のカギをかけるようにしましょう。
- ・オートバイはエンジンキーを抜き、ハンドルロックをしましょう。

◇自動車盗被害防止対策

- ・センサーライト等の照明設備がある駐車場に駐車しましょう。
- ・エンジンキーを抜き、ドアロックをしましょう。
- ・盗難防止装置「イモビライザ」も自動車盗被害防止には有効です。

④車上ねらい被害の防止

- 「車上ねらい」とは、自動車などから、積荷や車内に置いてある現金やバッグ類を盗み取るものを言います。下野警察署管内で最も多発している犯罪です。
- ・短時間の駐車でも、エンジンキーを抜き、ドアロックをする習慣をつけましょう。
- ・車内には、財布、バッグ類などを置かないようにしましょう。



・駐車場には、センサーライト等の照明設備を設置して「車上ねらい」を近づけさせない対策が有効です。

▼問い合わせ先

下野警察署 生活安全課 ☎0110
総務課 交通防災係 ☎9115